

※実務経験のある教員による授業科目

授業概要

本科目では、将来教員を志願する者が教員としての資質能力の基礎を体得することを志向し、担当教員が小学校等、自身の現場経験を基に、教師として必要な小学校各教科等の内容、教職教養の内容等の基礎学力習得に重きをおいて授業を行う。特に前者においては、平成29年に改訂された学習指導要領との関わりを重要視しながら各教科の指導法についても触れる。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション（教員採用選考試験の内容）
第 2 回	小学校各教科等の基礎学力の育成① 小学校算数基礎 数量
第 3 回	小学校各教科等の基礎学力の育成② 小学校算数基礎 図形
第 4 回	小学校各教科等の基礎学力の育成③ 小学校国語基礎 言葉・漢字
第 5 回	小学校各教科等の基礎学力の育成④ 小学校国語基礎 読み・書き
第 6 回	小学校各教科等の基礎学力の育成⑤ 小学校理科基礎 物理化学
第 7 回	小学校各教科等の基礎学力の育成⑥ 小学校理科基礎 生物地学
第 8 回	教育講演会（教員採用選考試験の動向など） ※学外講師招聘
第 9 回	生きる力（中央教育審議会答申の内容）
第 10 回	確かな学力（中央教育審議会答申の内容）
第 11 回	基礎・基本の内容（中央教育審議会答申の内容）
第 12 回	小学校での授業の参観 ※学外活動（市内小学校）
第 13 回	小学校各教科等の基礎学力の育成⑦ 小学校社会基礎 地理
第 14 回	小学校各教科等の基礎学力の育成⑧ 小学校社会基礎 歴史
第 15 回	小学校各教科等の基礎学力の育成⑨ 生活科・総合的な学習の時間
第 16 回	テスト・まとめ

到達目標

小学校各教科および教職教養の基礎を身に付ける。

論作文の書き方の基礎を身につける。

履修上の注意

小学校の教職を目指すとの自覚を持って授業に参加すること。遅刻の取り扱いは、遅刻3回で欠席1回として扱う。また、20分以上の遅刻は欠席として扱う。

予習・復習

授業内容は、将来教職に就く際に必要な基礎学力の育成を目的としたものである。毎回の授業が次の時間へ発展していくので、そのことを念頭において復習に力を入れること。

評価方法

原則として 1/3 を超える欠席をした者は評価対象とはしないので気をつけること。評価は授業への取り組み(30%)、課題及びテスト(50%)、プレゼンテーション等(20%)で総合的に判断する。

テキスト

参考資料：文部科学省『小学校学習指導要領』
その他の資料については、授業内で説明する。